

どぐう しゃしん つか 土偶の写真を使ったカードゲームができた 「さんないまるやまいせき 三内丸山遺跡のこ とを知ってください」

かほくしんぼう にほんご
河北新報やさしい日本語ニュース 2022年9月7日

あおもりし
青森市にある「さんないまるやまいせき」は、いま 5900年～4200年ぐらい
まえ
前にたくさんの人が生活していた場所です。あおもりけん
青森県はこの遺跡のことを、も
っとみんなに知ってほしいと かんが
考えました。それで、つち なか
土の中から出た「どぐう
（むかし ひと つち つく
昔の人が土で作った人形）をしゃしん
写真にして、カードゲームをつく
りました。インターネットであそ
遊ぶことができます。

ゲームは3しゅるい
種類です。しよきゅう
初級は10枚、まい ちゅうきゅう
中級は26枚、まい じょうきゅう
上級は42
まい
枚のカードをつか
使います。ゲームのあいて
相手は、コンピューターです。ルールは、ト
ランプのしんけいすいじゃく
「神経衰弱」とおなじ
同じです。うら
裏になったカードのなか
の中から、おなじ かたち
同じ形
のどぐう
土偶のカードをまいさか
2枚探します。まちが
間違えると、コンピューターのばん
番になりま
す。そして、たくさんのペアをみ
み
見つけた方がほう
勝ちます。

じょうきゅう
上級のゲームでは、ほんもの ほんとう
本物(本当の物)は32cmもある「おおがたばんじょう
大型板状土
どぐう
偶」など21しゅるい
種類のどぐう
土偶が出ます。さんないまるやまいせき
三内丸山遺跡では、こいじょう
2000個以上の
どぐう
土偶が見つかりました。そのなか
の中から、かお からだ
顔や体の形、いろ
色が似ているどぐう
土偶を選
んだので、ちが
違っているところ
所を見つけるのはとてもむずか
難しいです。

あおもりけんかんこうきかくか みかみ ゆい
青森県観光企画課の三上悠維さんは「よく見ると、土偶の形は一つずつ

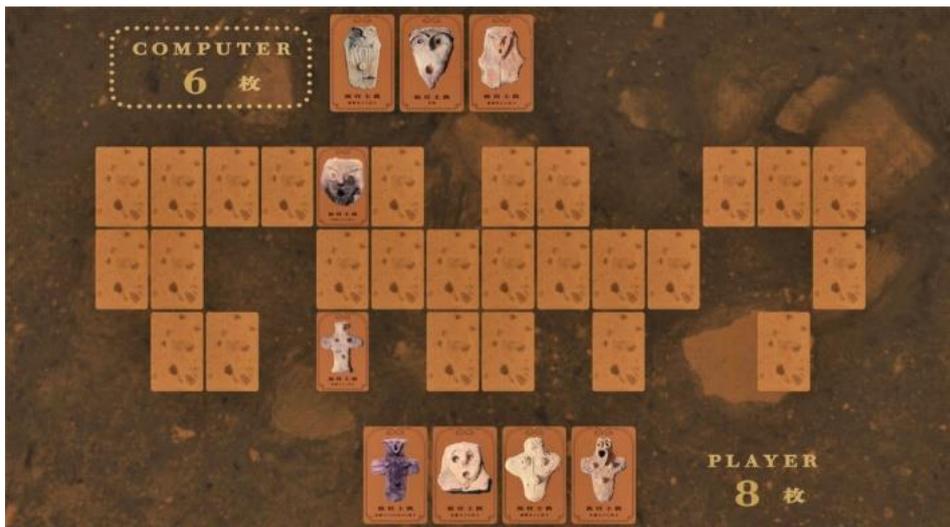
ちが 違います。ゲームをしながら、好きな土偶を見つけてください。そして、三

ないまるやまいせき き 内丸山遺跡に来てくれるとうれしいです」と話しています。

ゲームは、下にあるQRコードから見ることができます。スマホやパソコン

で遊んでみてください。

<https://marugoto-dogumatching.com/>



【河北新報提供】



やってみましょう

ぶんよ 文を読んで、ただ正しいものに○、ただ正しくないものに×を書かしてください。

- ① () さんないまるやまいせき 三内丸山遺跡は、むかしひと 昔の人たちがせいかつ 生活していたばしょ 場所です。
- ② () どぐう つち つく 土偶は土で作ったにんぎょう 人形で、23cmの大きいもの 物もあります。
- ③ () いちばんむずか 一番難しいゲームは、21まい 枚のカードをつか 使うじょうきゅう 上級レベルです。
- ④ () あおもりけん 青森県は、どぐう ゆうめい 土偶を有名にしたいのでゲームをつく 作りました。



書きましょう

_____は、さんないまるやまいせき 三内丸山遺跡のことを、もっとみんなに_____ほしい
とかんが 考えて、_____をしゃしん 写真にして、_____をつく 作りました。じょうきゅう 上級
は、_____まい 枚のカードをつか 使います。かお かたち 顔や形が_____ので、ちが 違っている
ところを_____のは、とても_____です。



話しましょう

- あなたはどぐう 土偶をみ 見たことがありますか。むかしひと 昔の人は、どうしてどぐう 土偶をつく 作ったのだとおも 思いますか。
- あなたのくに 国には、どんないせき 遺跡がありますか。